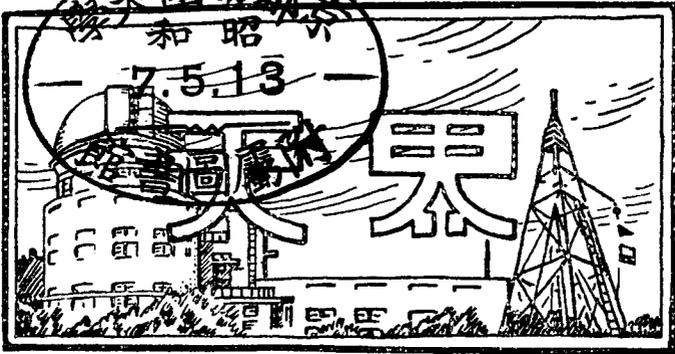


第三百三十三號 (第十二卷)

昭和七年五月號



目 次

東京大久保天文クラブの25種反射赤道儀……………(口繪寫真)

學界の恨事(巻頭言)……………163

緯度觀測事業……………緯度觀測所長 理學博士 木村 榮…164

通俗講座「天文學ABC」(4)……………理學博士 山本 一清…171

天文電報の話(4)……………理學博士 上田 穰…175

平松閑月翁遺詠……………179

花山天文臺の光學工場……………花山天文臺 中村 要…180

天文語「一行」辭典(イヲヨリウンまで)……………X Y 生 稿…186

天文新知識(6件)……………188

京都天文學會々員一覽……………190

天文同好會觀測部月報○流星○太陽……………192

觀 測 帳……………花山天文臺 中村 要…197

本年五月の天象……………198

倉 敷 通 信……………202

會 報……………203

大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可(毎月一圓二十五日發行)  
昭和七年四月二十四日印刷納本 昭和七年四月二十五日發行

## 天文同好會

### 會 告

昭和七年五月の例會を、下の如く開きます。例により遠近より會員諸氏の來會を歓迎します。

時日： 五月二十一日(土曜)午後三時

場所： 京都帝國大學花山天文臺

電車は東山通仁王門にて乗り換へ、東行し、蹴上げで下車、それから東海道筋を五丁東進し、花山道路に入る。(又、三條大橋から花山道路の入口までは乗合バスもあります。)

當日、下の講演があります。

講演：教授理學博士 上田 穰氏 (題未定)

#### Contents of THE HEAVENS No. 133, May 1932.

The 25cm Reflecting Equatorial at Tokyo-Okubo (Frontispiece); Regrettable Matters for Science (163); *Hisasi Kimura*, International Latitude Services (164); *Issei Yamamoto*, The A B C of Astronomy (171); *Joe Ueta*, Story of Astronomical Telegrams (175); *Kaname Nakamura*, The Optical Shop of Kwasan Observatory (180); *X.Y.*, Astronomical Glossary (186); Latest Knowledges on Astronomy (185); Member-list of Kyoto Astronomical Society (188); Monthly Reports, Observing Section, S.A.F. (190); *Kaname Nakamura*, My Observation Note-Book (197); Heavens of May, 1932 (198); Letters and Reports (202—204).

### 天 界 舊 號 提 供

下記の在庫品を特價で提供致します。何分残りが少いですから御入用の方は早速御申込下さい、内容の概要は總目錄にあります、各卷の總目錄は御申越次第御送り致します。

天文同好會

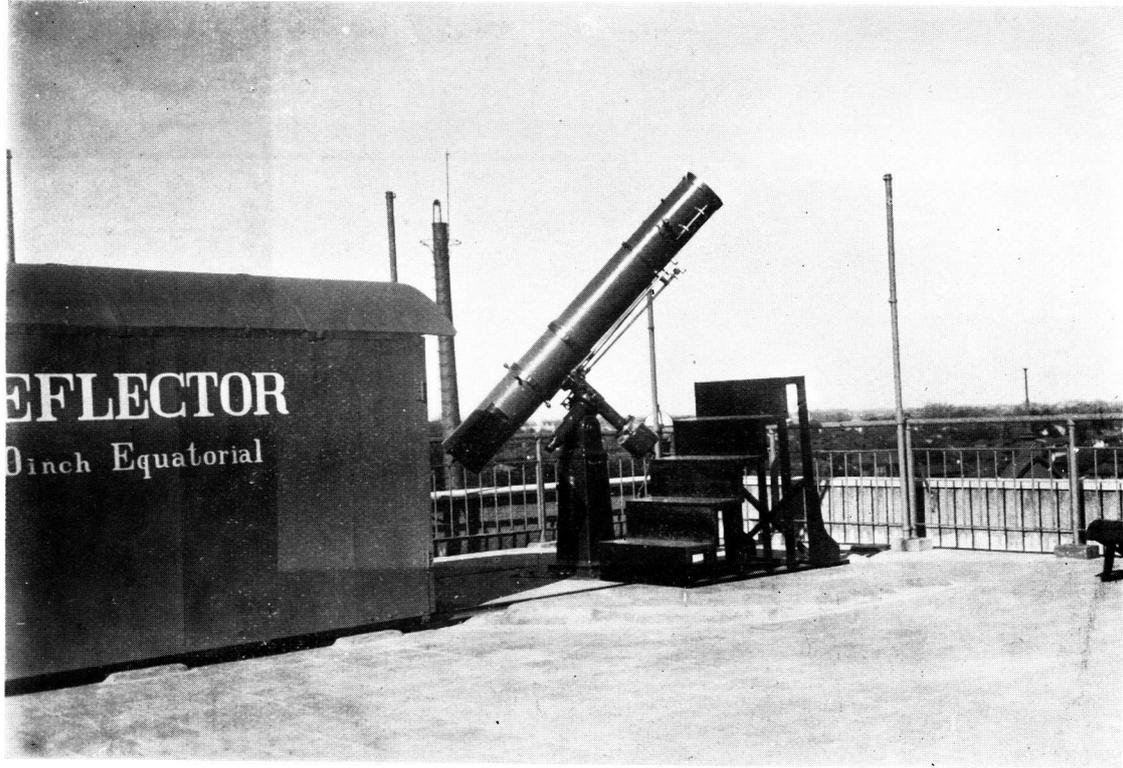
第 十 卷 自昭和四年十一月號(第104號) 十一册  
至同 五年十 月號(第114號)

第 十 一 卷 自昭和五年十一月號(第115號) 十四册  
至同 五年十二月號(第128號)

以上各册 20 錢(送料共)

第 九 卷 の一部 第94號より第103號までは無代進呈(送料一冊に付2錢)

## 東京大久保天文クラブの25糎反射赤道儀



東京市外大久保附近に居られる會員須山小嶋足立諸氏が發起して今春組織された天文俱樂部は西大久保希望社屋上に此の25センチ機を中心として活躍してゐられる。(第185頁参照)



天界  
第十二卷第百三十三號(五月號)昭和七年四月二十五日發行  
大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可(毎月一回二十五日發行)

京都帝國大學教授 理學博士  
山本一清先生著

# 標準天文學

之れは吾が天文同好會員の教科書とも言ふべきものであつて、殊に「天界」や「ブレテン」を讀むために之れは必要な書物である。星圖や天體寫眞を見るのにも新聞雜誌の天文記事を讀むのにも、多少の準備的知識のある無いとは大變に興味の違ふものであるが、此の「標準天文學」は此等の要求に應ずるやうに書かれたものである。同好會員は必ず一本を備へなければならない。

キク版368頁、外に扉、序文、目次及び索引補遺正誤など22頁

目	次
<b>第一章 天 球</b>	<b>第四章 天體の物理學</b>
第一節 天球座標と其の主要點	第一節 天體物理學の方法
第二節 星座	第二節 太陽
第三節 天球上の諸種の運行	第三節 遊星と衛星
<b>第二章 天體運動の理論</b>	第四節 彗星と流星その他
第一節 古代人の天體論——天動説	第五節 恒星の分光分類と色
第二節 地動説	第六節 天體の視線運動
第三節 二天體の運動論	第七節 重星と連星
第四節 軌道要素	第八節 變光星
第五節 三天體の運動論	第九節 星雲と星團
第六節 攝動	<b>第五章 天體宇宙と其の進化</b>
第七節 天體の自轉と形狀	第一節 天體の總數と空間分布
第八節 太陽系の構造と進化	第二節 天體の運動
<b>第三章 球面天文學</b>	第三節 天體の進化と宇宙の組織
第一節 日月諸星の運行——黃道座標	<b>第六章 天文研究の方法と器械設備</b>
第二節 日食と月蝕及び其の類似現象	第一節 原始的の簡単な器械
第三節 曆法種々	第二節 望遠鏡と其の種類
第四節 歳差と章動	第三節 固定機子午線機
第五節 アベラシオン	第四節 運轉機赤道機
第六節 視差	第五節 部分器械及び天文時計
第七節 固有運動	第六節 天文臺
第八節 星の天球位置と其の目錄並びに星圖	
第九節 地球大氣に因る光線の屈折	
第十節 地球の形と大きさ	

定價 3 圓 送料 2 4 錢

發行 京都帝國大學内 天文同好會 (振替大阪56765)

發賣店	}	東 京 市 芝 區 恒 星 社 (振替は東京64738)	}
		南 佐 久 間 町 2 の 3 恒 星 社	
		東 京 市 烏 丸 通 恒 星 社 (電話は西陣 2392)	
		京 都 市 烏 丸 通 恒 星 社 (振替は大阪78098)	
		今 出 川 上 恒 星 社 (電話は神田 2325)	
		東 京 市 神 田 區 錦 町 1 の 19 恒 星 社 (振替は東京43240)	